

学校だより

市立札幌豊明高等支援学校

令和元年11月5日発行

第6号

ジョブチャレンジを終えて

1 学年 高橋 剛平

1 学年は、色々な職種を体験し自分の適性について考え、次年度の現場実習へつなげることを目的に、6月3日～10月7日の11回の実施日の中で4日間、それぞれ4カ所（4業種）を体験してきました。実施日は天候に恵まれ、大きなトラブルもなく終えることができました。

4業種の中には、人との関わりが多い仕事・重たい物を運ぶなどの体をたくさん動かす仕事・あまり変化がなく黙々と同じことを繰り返す仕事などがあり、生徒は実際に体験して感じる事が多くあったようです。事後学習での生徒の振り返りのコメントを見ると、「自分に合った職種で、卒業後働きたいと思った。」「この職種は自分がやりたい活動ではなく、自分には合っていないかった。」「行うことが多く疲れたけど、またやってみたい。」など、それぞれ自分の適性を考える良い機会になったと思います。

今後は、この経験を活かし生徒自身がより主体的に進路実現に向けて自己選択や自己決定ができるよう学年の教師一同、ご家庭と協力しながら支援していきたいと考えております。

期間中、保護者の皆様には様々な面でご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございました。

現場実習を終えて

2 学年 茂木 ルリ子

9月9日（月）から9月20日（金）までの2週間、現場実習が行われました。企業や事業所に一人で働きに行くという経験が初めての生徒がほとんどで、緊張や不安でいっぱいだったと思います。つらいときは、学年のみんながそれぞれの場所で頑張っていることを思い出して、乗り越えていこうと言って送り出しました。その中で、現在の自分はどのくらい社会で通用するのかを確認できる、貴重な経験ができました。

それぞれが9日間の実習を真剣に行う中で、働くことに喜びを感じたり、働いたあとに達成感を味わったり、コミュニケーションの難しさを感じたり、違う職種に挑戦してみたいと考えたりするなど、自分なりの手応えと感想を持ち帰ることができたようです。

今後は、実習中の生活を振り返って、自分の良い点や見つかった課題について、これからの学校生活を通して、良い点はさらに伸ばし、課題については克服に向けて、さらなる成長を目指していってくれることと信じています。

10月下旬からは、進路懇談が始まり、卒業後の進路実現に向けた準備が本格的にスタートします。生徒自身が卒業後の進路を自己選択、自己決定できるよう、我々学年の教職員一同、ご家庭と協力しながら支援を行いたいと考えております。

最後になりますが、実習期間中、保護者の皆様には様々な面でご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございました。



現場実習を終えて

3 学年 坂本 安功

3 学年の現場実習は 1 学期に 2 週間、2 学期に 4 週間と行いました。実習先の都合によっては時期が前後したり、延長したり、短い期間だったり様々でしたが、それぞれ卒業後の進路に関係するとあって、昨年までとは違った気持ちで挑むことができたと思います。

各クラスで評価表を受けての意思確認や、実際に長い期間を行うことで自分にあっているのかの確認、お礼状を出すなど、事後学習もそろそろ終わりになってきている頃になります。

今回の実習では『自分の進路は自分で決める』ことが重要でした。考えることが苦手な人もいますが、苦手だから保護者や学校にお願いではなく、苦手だけど自分で決めることを経験しなければならぬことが、3 年生のこの現場実習では大切な一つであると思ひ、「周りは意見を言うけど最後は自分！」と生徒と話をしてきました。さらに合格（内定）をもらって良かっただけではなく、働く楽しさや厳しさを実感して、4 月からの生活がよりイメージできて、残りの学校生活が充実した日々となることを願っています。

保護者の皆様には、実習にあたり巡回や、生活面での生徒との相談や支援、事前事後の懇談などの打ち合わせなど、ご協力ありがとうございました。この後は、10 月 18 日の保護者懇談会の資料にも記載のある、雇用契約やサービス利用申請、区役所へ出向くなど、それぞれ違った動きがでてきます。引き続きご協力をよろしく願ひします。

11月 行事予定

特別時間割中は、スクール便も含め、各クラス発行の時間割をご参考下さ

日	曜日	予 定	下校バス
1	(金)	委員会 (5・6 校時)	15:05
4	(月)	振替休業日	
5	(火)	5 時間日課 全学年個別説明日 スクールカウンセラー来校日	14:20
6	(水)	5 時間日課 全学年個別説明日 精神科医による相談	14:20
7	(木)	5 時間日課 全学年個別説明日 清掃 (1 校時) 体力づくりなし (~11/19)	14:20
8	(金)	LHR (1 校時) 委員会 (5・6 校時)	15:05
11	(月)	LHR (1 校時) スクールカウンセラー来校日	15:05
12	(火)	LHR (1 校時) 委員会 (6 校時)	15:05
13	(水)	豊明祭会場設営日 6 時間日課 委員会 (5 校時)	15:05
14	(木)	豊明祭生徒観覧日	14:40
15	(金)	豊明祭前日祭	15:05
16	(土)	豊明祭本祭	14:40
18	(月)	振替休業日	
19	(火)	会場復元 (1・2 校時) 委員会 (3 校時) 清掃 (4 校時) 生単 (5・6 校時) スクールカウンセラー来校日	15:05
20	(水)	6 時間日課	15:05
21	(木)	午前月曜授業 委員会 (5 校時)	14:40
22	(金)	豊明祭特別時間割終了 午前火曜授業 アセス② (1 校時) 避難訓練④ (5 校時) LHR (6 校時)	15:05
25	(月)	教育実習開始 1 年他学科作業週間 (~12/6) 3 年簿記検定 スクールカウンセラー来校日	15:05
26	(火)	5 時間日課 1 年授業参観・懇談会 火曜午後授業 (2・3 校時) 生単 (4 校時) 3 年卒業にむけてのオリエンテーション (4 校時) 1 年職業、2・3 年生単 (5 校時)	14:20
27	(水)	学校徴収金口座振替	15:50
28	(木)	清掃 (1 校時)	14:20
29	(金)	1 年選択、2・3 年特設職業/選択 (5・6 校時)	15:05

『子どもの命の大切さを見つめ直す月間』の取り組みをとおして

教頭 尾崎 茂樹

昨年度の原稿の冒頭に「この度の胆振東部地震により被災された皆様ならびにそのご家族の皆様
に心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心より お祈り申
申し上げます。」と書かせていただきました。あれから 1 年が経った今でも身体だけでなく心の傷も
癒されていない方がいらっしゃいます。心より一日も早いご回復をお祈りしております。

本校におきましては、10月4日をもちまして3年生の現場実習が概ね終了しました。これで、
今年度の2、3年生における現場実習がすべて終了することとなります。保護者の皆さまには今回
の実習を通して、お子さんの成長を感じることができたのではないかと思います。生徒たちにはこ
の経験を、これからの学校生活や本校卒業後の社会生活に生かして欲しいと心から願ってお
ります。

さて、夏休み明けにお知らせしましたとおり、本校でも2学期に入ってから「子どもの命の大切
さを見つめ直す月間」として、いじめをなくし命を大切にすることを考える取り組みを実施しまし
た。

毎年この期間での取り組みは、本校の教育目標である「豊かな心」を育てていくことを基本とし
て、教職員が一人ひとりの生徒や生徒同士の関係を十分に把握し、互いに支え合い、高め合う活動
ができるよう支援することをねらって実施しております。

教職員は、特にこの1か月間を強化期間とし、職員研修を行い、生徒の悩みや苦悩に気づき、生
徒に寄り添って指導・支援していくことができる教職員集団としての機能を高めていくことの重要
さを、改めて確認し合う機会となりました。合わせて、現在本校ではプロジェクトを立ち上げ、「生
徒の対人関係の改善」と「気になる生徒を支えあう集団づくり」を進めるために、授業の中でも特
別なプログラムを実施しています。

また、生徒たちは、今年度から生徒会に代わり生活委員会を中心とした「いじめをなくし、いの
ちを大切にするキャンペーン」において、「いじめ」について・「命」について話し合い、クラスご
とにスローガンを考え全校集会で発表しました。

毎日接していると気づかないことが多いものですが、3年間の長い目で見ると、それぞれの生徒
たちが、大きく成長していると感じられることがたくさんあります。この「子どもの命の大切さを見
つめ直す月間」をステップとして、生徒たちの「互いを思いやる心」と、教職員の「一人一人に
きめ細かく寄り添った指導・支援」を充実していきます。

今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

☆離任される方々からのご挨拶☆

<教諭> 櫻庭 奈々 先生 (任期満了)

この度、離任することとなりました。はじめましてとご挨拶しました、ゴールデンウィーク明けの5月7日から4ヶ月弱での離任となり、大変さみしい気持ちでいっぱいです。豊明の生徒たちは、やさしく、思いやりがあり、元気いっぱい、すてきな子どもたちでした。また、真剣に作業に取り組む姿には、とても感心しました。これから、製品販売を伴う行事が目白押しですが、生徒の皆さんが作った豊明製品のファンとして、たくさんの製品を心待ちにしています。

最後になりますが、生徒の皆さんが、心身ともに健康に、夢に向かって進んでくれることを願っております。生徒の皆さん、また、保護者・地域の皆さま、4ヶ月間、大変お世話になりました。本当にありがとうございました。

<教諭> アルマン 結佳 先生 (拓北養護学校へ)

短い期間ではありましたが、豊明で過ごさせていただいた1年は大変濃く、そして温かく、充実していたのは、心優しい生徒が応えてくれたからだと思っています。そして多くの学びを得ることができたのは、生徒の皆さん、保護者の皆様、職員の方々の支えのおかげと心から感謝申し上げます。大好きな豊明での思い出を一生大切にします。どうも有難うございました。



☆産休に入る先生からのご挨拶☆

<教諭> 大原 史織 先生

2学期の途中から産休に入らせていただくことになりました。日々、生徒の皆さんや保護者の皆様から優しい言葉をかけていただいたおかげで、この時期まで来ることができました。

まずは無事出産を終え、皆さんに良い報告ができるよう、残りの期間を大切に過ごしたいと思います。皆さんの充実した学校生活を願い、成長した姿を見られることを楽しみにしています。本当にありがとうございました。



☆新しく来られた先生方からのご挨拶☆

<教諭> 杉本 惇耶 先生

あやめ野中学校からまいりました、服飾ものづくり科を担当します杉本です。生徒の皆さんと充実した時間を過ごしていきたいと思っています。また、早く豊明高等支援学校に慣れて、皆さんのお役に立てればと思っています。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

<教諭> 丸山 恭子 先生

お休みされる大原先生の代わりに2学期いっぱい勤めさせていただきます、丸山です。初日から生徒の皆さんのさわやかな挨拶に元気をもらいました。これから豊明祭に向けてますますパワフルな活動が始まりますね。皆さんと一緒に創造的な活動ができるのを楽しみにしています。短い期間ですが、よろしく願いいたします。



☆産休から復帰された先生からのご挨拶☆

<教諭> 佐藤 麻里子 先生

産休・育休から復帰しました、どうぞよろしく願いいたします。約1年ぶりの復帰となります。生徒のみなさんと学習できること、みなさんの話を聞くことがとても楽しみです。一人ひとりの高校生活が充実したものにできるよう、応援したいです。保護者の皆様と一緒に、生徒の成長のために取り組んでいきたいと思っています、よろしく願いいたします。